

社協だより

# かしわざき

柏崎地区社会福祉協議会

発行者  
柏崎地区社会福祉協議会  
会長 田中泰之  
さいたま市岩槻区真福寺365  
事務局長 桑原見知子  
広報担当 森田幸雄  
TEL・FAX 048-797-2911

柏崎地区社会福祉協議会 新会長に田中泰之氏（柏崎原自治会長）



安心・安全に暮らせる、人にやさしく、  
ふれあいのある柏崎地区をめざして



柏崎地区社会福祉協議会  
会長 田中泰之

令和元年 5 月 19 日の「柏崎地区社会福祉協議会定期総会」は無事終了する事が出来ました。その際役員改選があり、中村会長が退任され、田中が選任されました。

私は、このような大役をこなせる技量を持ち合わせておりませんので、顧問で残る中村様、新役員の皆様、そして柏崎地区にお住いの皆様方の御指導、ご協力を得て、今年計画している行事を推進していきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

柏崎地区の75歳以上の高齢者が1000人以上と高齢化が進んでいる一方で若い方も増加しており、高齢者と青少年の方が融合して、安心・安全に暮らせる人にやさしくふれあいのある街づくりを目指し、努力していきたいと思っておりますのでどうか、地域の皆様、積極的に各種行事に参加して頂き、もっともっと盛り上げて頂きたく宜しくお願いいたします

最後に、長い間柏崎地区の発展に、ご苦勞、ご尽力頂いた中村金司前会長様大変ありがとうございました。これからも健康に留意し柏崎地区の発展にご協力方宜しくお願い申し上げます。

## 平成31年度(令和元年度)柏崎地区社協定期総会開催

令和元年 5 月 19 日(日)に定期総会が開催されました。御来賓として社協岩槻区事務所長 山崎雄三様、目白大学保健医療学部言語聴覚学科 専任講師 櫻井健太様、柏陽中学校校長 中内則之様、柏崎小学校校長 金今義則様のご臨席を頂きました。

提出された議案のすべてが全員異議なく承認可決されました。その主なるものを報告致します。

## 30年度の事業報告と収支決算報告

### 事業報告

◎歩け歩け大会 (126名)、柏崎地区敬老会 (207名)、柏崎地域ふれあいサロン (143名)

グラウンドゴルフ大会、柏崎地区体育祭、歳末助け合い援助事業（正月用品155世帯・支援金53名）、広報紙発行（第16号、17号）等が計画どおり行われました。

◎各支会によるサロン活動は、延べ31回・参加者1,011名でした。

収支決算報告（平成30年度）

収入合計金額 4,268,262円
支出合計金額 3,776,488円
差引金額 491,774円（次年度に繰越）

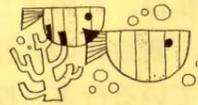


平成31年度（令和元年度）地区社協の事業計画と収支予算

事業計画

- 3月30日 体育振興会歩け歩け大会に協賛
5月19日 柏崎地区社協定期総会開催
9月29日 敬老会
10月6日 体育振興会体育祭に協賛
11月2日 柏崎小学校バザーに合わせ 地域ふれあいサロン
10月～3月 歳末助け合い事業
11月10日 体育振興会グラウンドゴルフに協賛

◎その他各支会にてふれあいサロン等を開催する



平成31年度（令和元年度）収支予算

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出), including sub-items like '補助金' (Subsidies) and '事務費' (Administrative Expenses).

柏崎地区社会福祉協議会役員名簿

平成31年4月現在（5月1日より令和元年）

Table listing board members (役員) and their roles (理事, 幹事, 顧問, etc.) with names and positions.

### 地区社協行事のいろいろ

#### 歩け歩け大会 (柏崎地区体育振興会主催) 平成31年3月30日(土)

曇天の寒い朝でした。雨の予報も出ていましたが、その心配もなく皆さん元気に完歩しました。コースは城址公園を中間休憩場所とし、市街地の名所を巡りながらの約7kmです。



公園を出発する先頭グループ

午前9時に柏崎小学校を出発、北上して16号国道を渡り、裏道を選びながら10時ころには公園に到着しました。1週間ぐらい前までは、ほとんどつぼみだった桜も今日は満開になっており、皆さん感激の様子でしばし公園内を散策しました。帰りは市街地の史跡をめぐるコースを歩きました。時の鐘で小休止、建設中の人形会館周りを通り岩槻図書館や遷喬館を巡って柏崎小学校を目指して昼前には全員無事に帰校。名物になった“体育振興会豚汁”を頂き解散となりました。遷喬館は「岩槻に過ぎたるものが二つある 児玉南柯と時の鐘」と謳われた岩槻藩の儒学者児玉南柯が青少年の教育のため寛政11年(1779年)に私塾として創立後に藩校となり、今では県内で保存されている唯一の藩校となり県の文化財になっています。「時の鐘」(寛文11年(1671年)は城主安部正春の命令で铸造、城下の人に時を知らせていたが、50年後ヒビが入ったため、享保5年(1720年)城主永井直信が改铸、鐘楼は岩槻藩により嘉永6年改建され現在に至ります。



時の鐘を県学



### 各自治会のふれあいサロン



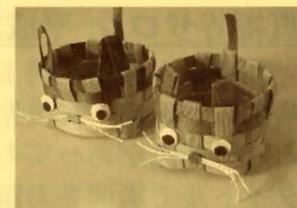
#### 加倉3区 ふれあいサロン 平成30年12月20日

加倉連合自治会館で“ふれあいサロン”を開きました。どの地区でも毎回テーマ選びで苦心していると思います。矢野民生委員が廻りの人達にどういった事をやりたいか希望を聞いたところ様々な意見がありました。この中から①麻雀、将棋、囲碁 ②手芸関係、お茶会、健康体操等の2グループが出来ました。すでに①のグループは11月27日に11名が参加して行われました。今日は②グループ希望の方が集まりクラフトバ



猫顔の籠ができました

ンドを使った小物入れ籠(猫顔)を作りました。初めての方が多くコツを覚えるまでは悪戦苦闘していましたが矢野講師の手ほどきをもらいながら全員完成する事が出来ました。



最後に矢野民生委員は「これを足掛かりに口コミや自治会を通じて①②とも人数を増やしていきたい」と、抱負を語りました

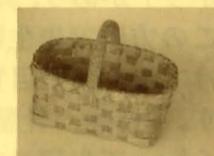
#### 加倉3区ふれあいサロン 平成31年3月20日

南部包括センター(シニアサポートセンター)中村所長による「介護保険」に関するお話を聞きました。高齢化社会を迎えて必ずやってくる介護問題、あなたはだいじょうぶですか?不安はないですか、介護サービスを利用したい、福祉相談したい、医療、認知症、成年後見人の問題等など、一人暮らしの方や家族の方にも人それぞれ不安があると思います。そんな時は遠慮なく相談してください。専門スタッフが連携し各機関と協力解決の手伝いをしますので遠慮なく電話で相談してくださいとの心強いお話を聞きました。(電話 790-3311 FAX 790-3312)



熱心に説明を聞く

このあとは前回と同様、ゲーム班と手芸班に分かれて過ごしました。男性は早速将棋対戦をはじめ、手芸班はクラフトテープで作る小物入れ籠作成を楽しみました。



#### 加倉1区サロン 平成31年3月1日

加倉1区平成最後の“ふれあいサロン”を開きました。誕生会では久しぶりに出席された相原ふよさんが91歳と知り大きな拍手でお祝いました。今日は記憶力が試される「神経衰弱ゲーム」で遊びました。佐藤憲克さん持参の外国製のカードは直径5センチ位の丸いカードで図柄は15組(30枚)の同じような顔の絵が描かれています。一度めくったカードの場所を覚えていたつもりが、他の人がめくっているうちに解からなくなり、これだと思ったら違っていたなど、各グループで大笑いの連続でした。このあと大澤功防災アドバイザーから最近の防災体制事情や水害時の加倉地区の状況予想などの報告がありました。昼食は、参加者有志による手作り御飯です。今日は“ひな祭り”にちなんでちらし寿司です。早くから調理して頂き、いつも感謝し、楽しみにしているそうです。



どれだったかしら?



いつも早くから ありがとう

真福寺サロン 平成31年3月9日

医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院の竹田津 文俊先生(65歳)の経験をもとに「病気があっても明るくのん気」というタイトルで講演をお願いしました。先生は大分県の生まれで昭和53年に自治医科大学医学部を卒業後医師免許を取得、大分県立病院をはじめ東京大学医学部内科、自治医大等多くの病院を勤務し現在に至ります。その間多くの患者と接触しましたが患者の半数は医者との“相性が悪い”場合が多いそうです。ですが日頃の接触の仕方、関係も良くなっていき、いかに明るく気軽に接触する事が大事かと痛感したそうです。



体験談をたんとと明るく話す先生

先生は61歳の時食道癌が見つかり、この時は今どういう状態なのか、どう治療していくかなど積極的に同僚の先生たちにアドバイスをもらい、結局手術する以外ないとの結論になりました。現在手術も進歩し“ダビンチ”と言うITを駆使した遠隔操作で手術できるロボットがあり、大きく体にメスを入れず最小限の切開部から手術できるようになりました。この方法で先生は食道を全摘し術後の経過も順調で現在に至ります。「現在、手術方法だけでなく薬も目覚ましい進歩で不治の病と言われた病気も助かる方向に進歩してきています。“胃癌、骨髄白血病、肝炎、肺がん等が顕著です。もし病気になっても気持ちを明るく持って失望せずに負けずに頑張してほしいです”。と結ばれました。まさに“病は気から”と言われている通りでした。

原町ふれあいサロン 平成31年4月4日

久々に暖かく桜も満開の原町広域集会所でふれあいサロンを開きました。今日は素人落語家集団“鹿鳴家”(かなりや)さんの寄席を楽しむ趣向です。「“鹿鳴家”さんの講演は今回で3回目となります。皆さんプロ級の落語家さんです。大いに楽しんでください。そのあと庭の桜を愛でながら、食事会を開きたいと思います」と田中自治会長の挨拶のあと、さっそく講座名“さん好”さんの一席から始まりました。なかなか生で落語を聞く機会はめったにありません。目の前で身振り手振り面白く語る仕草にみんなひきこまれていき大笑いの連続でした。この後“酒郷”さん、“あん好”さん、“七夕”さんと4人それぞれ個性のある一席で大いに楽しみました。この後、会食になり、お弁当や役員さんたち手造りの惣菜等を食べながら楽しいお花見となりました。



中嶋民生委員に紹介される鹿鳴家さん



柏崎ふれあいサロン 令和元年5月11日

社協のボランティアグループに所属している「南京玉すだれ友の会」に公演をお願いしました。このグループはさいたま市の各区を範囲に活動しているそうです。今日は代表者の関 東三男さんが出演してくれました。“玉すだれ”だけですと早く終わってしまうと言う事で、浪曲奇術、ひょっとこの舞、を見せてくれました。奇術という軽快な音楽にのせて行るのが一般的ですが、これは手品の過程を浪曲の語りにのせて行い見事成功というやり方で、何種類かの手品を見せてくれました。浪曲は新鮮な感覚で語りも面白く皆さん拍手喝采。“ひょっとこ”は皆さんおなじみの顔で、それだけで楽しくなる。面白おかしくお囃子にのって踊る様はこれまた皆さん大笑い。



伸ばしたすだれを手にとって長さで驚く



面白おかしいひょっとこ踊り

さて、“玉すだれ”ですが、最初に手持ち用の小太鼓と鐘を二人に渡し、“トトンガトン”、トトンガトンのリズムで叩いて下さいとお願い。二人が叩きはじめるとそれに合わせて“アさて、アさて、さては南京玉すだれ、ちよいと伸ばせば浦島太郎さんの魚釣り竿がお目に留まれば・・・”といろいろ変化させます。関さんの説明によると“玉すだれ”の発祥の地は富山県五箇山地方と言われ、民謡「こきりこ節」で使われる“ささら”がルーツともいわれているそうです。30センチ四方のすだれだが、6メートル位まで伸びますと、さっと前へ投げ出すと本当に伸びて皆さんびっくり、いろいろ楽しい時間を過ごしました。

加倉3区ふれあいサロン 令和元年5月29日

前回3月に南部包括センター白鶴ホームに介護保険についてお話を聞きましたが、もう少し詳しく聞きたいという声があり、再度同センターからお越し願ひ詳しく説明をしてもらいました。テキストは平成31年度版「さいたま市の介護保険」というさいたま市発行の冊子(パンフレット)です。内容は複雑なので割愛しますが、冊子は区役所の高齢介護課、各シニアサポートセンターで頂けますので参考にしてください。



音楽に合わせて健康体操

さて、今日は同区在住で“健康体操教室”を主宰している辻口先生の指導で足腰の体操を習いました。健康上歩く事は重要なことです。足のケアから始めました。足を投げ出して座りますが、膝の下に座布団など丸めたクッションなどを添えてもよいです。モモの

方から足首までさするように軽く筋肉をもんでいきます。何回か繰り返したのち指先を手の平で手前に曲げます。次に立ち上がり、相撲の仕切り前のように足を開き中腰になります。その姿勢で腰をゆっくりと1、2、3、4、と下げていき、5、6、7、8と元の姿勢に戻ります。腿の裏側の筋肉が痛くなりますが、無理せず何回か行います。これを毎日少しずつでも続ける事が大事だそうです。足が軽くなったところでNHK朝ドラ主題歌の桑田佳祐さんが歌う“若い広場”の音楽に合わせて“振り付”を教わってみなさん軽快にステップを踏みました。(表現しきれいていませんので実際の体操は機会があったら先生から習ってください)

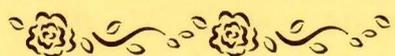
## 浮谷上・下ふれあいサロン 令和元年6月1日

このところ真夏のような日が続いており今日も30度を超える暑さでした。そんな中、「仙波グラウンドゴルフ場」に日頃鍛えたゴルファーが集まりました。プレーは8ホール4ラウンドで勝負しました。優勝は清水博さん(70、ホールインワン3)。準優勝は向佐久雄さん(72、ホールインワン3)。3位は富張伊佐子さん(73、ホールインワン2)、ブービー賞は清水好子さんでした。その他会長賞、民生委員賞、ホールインワン賞など皆さん豪華な賞品を頂きました。



参加者のみなさん

◎その他、平成31年2月9日に加倉2区サロン、真福寺サロンが開かれました。



### 退任のあいさつ



この度、柏崎地区社会福祉協議会会長を退任することになりました。

平成18年に柏崎社会福祉協議会を設立就任して以来、永きにわたりその職責を果たすことが出来ましたのも、ひとえに理事、地域推進委員の皆様のご厚情の賜物と感謝いたしております。また、日頃より私たちを支えてくださった各種団体機関等のご支援ご協力を賜りましたことを心よりお礼申し上げます。

今後も、微力ではありますが、顧問として出来る限りの協力をさせていただきたいと思っております。終わりに平成29年2月に策定しました第2次地域福祉行動計画が地域福祉向上に生かされますことを願い、地域の皆さまの益々のご健勝とご多幸を祈念して退任の挨拶と致します。

令和元年6月 中村金司

#### 社協事務所

開所日時 月曜日～金曜日(土日祝祭日休み、臨時休有り)  
10時～12時・13時～16時

TEL 048-797-2911 地域福祉コーディネーター 倉田真由美